

ILFA6502 v2.1.7 取扱説明書

ファミコン / NES 用 6502 アセンブラ - バイナリ配布・シェアウェア版

2026-07-08

目次

ILFA6502 v2.1.7 取扱説明書	2
1. はじめに	2
2. ソフトウェアの位置づけ	3
3. 配布形態	3
4. 動作環境	4
4.1 Windows 版	4
4.2 Linux 版	4
4.3 エミュレータ	4
5. 最初に確認すること	5
6. 基本コマンド一覧	5
7. ヘルプコマンドの操作手順	6
7.1 基本ヘルプを見る	6
7.2 コマンド別ヘルプを見る	6
7.3 テンプレート一覧を見る	6
7.4 SDK 一覧を見る	6
7.5 テンプレート詳細を見る	7
8. 基本操作手順	7
8.1 Hello プロジェクトを作る	7
8.2 リバーシ ROM を作る	7
8.3 ブロック崩し ROM を作る	8
8.4 シューティング ROM を作る	8
9. 生成物の確認	8
10. ROM の検査	9
11. エミュレータで実行する	10
11.1 Windows で実行する例	10

11.2 Linux で実行する例	10
11.3 run コマンドを使う例	10
12. build コマンドと asm コマンド	10
12.1 build コマンド	10
12.2 asm コマンド	10
13. プロジェクト構成	11
14. よく使うビルドオプション	11
15. トラブル対策	12
15.1 ilfa6502.exe が見つからない	12
15.2 Linux で Permission denied になる	12
15.3 include file not found が出る	12
15.4 ROM は生成されるが画面が出ない	12
15.5 ROM が暴走する	13
16. シェアウェア方式での提供	13
16.1 登録料金	13
16.2 支払方法	13
16.3 無償利用できる範囲	14
16.4 登録によって得られるもの	14
17. サポート方針	14
18. 利用上の制限	15
19. 免責事項	15
20. 自己責任について	16
21. 知的財産・商標について	17
22. 推奨される安全な作業手順	17
23. 配布前チェックリスト	18
24. 代表的な作業例	18
24.1 Windows でリバーシ ROM を作る	18
24.2 Linux でリバーシ ROM を作る	18
25. おわりに	19

ILFA6502 v2.1.7 取扱説明書

1. はじめに

ILFA6502 は、ファミコン / NES 向けの 6502 アセンブリ言語による開発を支援するためのアセンブラおよび小型開発支援ツールです。

本ソフトウェアは、Windows または Linux 向けの実行バイナリとして提供されることを想定しています。利用者は、配布パッケージに含まれる実行ファイルを用いて、プロジェクト作成、ビルド、ROM 検査、テンプレート確認などを行います。

本書は、一般利用者向けに、基本操作、ヘルプコマンド、代表的な作業例、利用条件、シェアウェア登録条件、サポート方針、免責事項をまとめたものです。

2. ソフトウェアの位置づけ

ILFA6502 は、学習、評価、研究、個人制作、試作開発を目的としたファミコン / NES 向け開発支援ツールです。

主な用途は次の通りです。

用途	内容
6502 アセンブル	.asm ファイルを機械語へ変換します。
NES ROM 生成	iNES 形式の .nes ファイルを生成します。
テンプレート生成	Hello、リバーシ、ブロック崩し、シューティング等の雛形を作成します。
ビルド支援	プロジェクト単位で ROM を生成します。
診断	実行環境、内蔵リソース、ROM 外形などを確認します。
学習支援	6502 CPU、PPU、パッド入力、ROM 構造などの理解を支援します。

本ソフトウェアは、商用ゲーム開発用の完全な統合開発環境ではありません。高度な最適化、すべてのマッパー対応、実機動作保証、すべてのエミュレータでの動作保証、長期保守保証を目的としたものではありません。

3. 配布形態

本ソフトウェアは、実行バイナリ形式での配布を想定しています。

OS	実行ファイル例	基本的な起動例
Windows	ilfa6502.exe	ilfa6502.exe --version
Linux	ilfa6502	./ilfa6502 --version

配布パッケージには、通常、次のようなファイルを含めます。

ILFA6502/

ilfa6502.exe

ilfa6502

README.md

Windows 版実行ファイル

Linux 版実行ファイル

簡易説明書

ILFA6502_v2_1_7_User_Manual.pdf
LICENSE.txt
DISCLAIMER.txt
FILES.txt
SHA256SUMS.txt

実際の配布パッケージでは、Windows 版のみ、Linux 版のみ、または両方が含まれる場合があります。

4. 動作環境

4.1 Windows 版

推奨環境は次の通りです。

- Windows 10 / Windows 11 64bit
- コマンドプロンプトまたは PowerShell
- NES / ファミコン対応エミュレータ

基本確認例：

```
ilfa6502.exe --version  
ilfa6502.exe doctor
```

4.2 Linux 版

推奨環境は次の通りです。

- Linux x86_64
- ターミナル
- NES / ファミコン対応エミュレータ

Linux 版では、必要に応じて実行権限を付与してください。

```
chmod +x ./ilfa6502  
./ilfa6502 --version  
./ilfa6502 doctor
```

4.3 エミュレータ

生成した .nes ファイルは、NES / ファミコン対応エミュレータで確認します。

Linux で FCEUX を使用する例：

```
fceux mygame/build/mygame.nes
```

Windows では、FCEUX 等のエミュレータを起動し、メニューから ROM を開きます。

File -> Open ROM -> 生成した .nes ファイルを選択

5. 最初に確認すること

配布パッケージを展開したら、まず次の確認を行ってください。

Windows の場合：

```
ilfa6502.exe --version
ilfa6502.exe doctor
ilfa6502.exe help
ilfa6502.exe list templates --long
```

Linux の場合：

```
./ilfa6502 --version
./ilfa6502 doctor
./ilfa6502 help
./ilfa6502 list templates --long
```

正常であれば、バージョン情報、環境確認結果、ヘルプ、テンプレート一覧が表示されます。

6. 基本コマンド一覧

コマンド	内容
--version	バージョン情報を表示します。
doctor	実行環境と内蔵リソースを確認します。
help	ヘルプを表示します。
list templates	利用可能なテンプレートを一覧表示します。
list sdk	SDK ライブラリを一覧表示します。
template-info	指定テンプレートの詳細情報を表示します。
sdk-info	指定 SDK ファイルの詳細情報を表示します。
new	新規プロジェクトを作成します。
build	プロジェクトをビルドし、NES ROM を生成します。
asm	単体 ASM ファイルをアセンブルします。
audit	プロジェクト構成を点検します。
verify-rom	生成された ROM の外形を検査します。
run	エミュレータを指定して ROM を実行します。

7. ヘルプコマンドの操作手順

7.1 基本ヘルプを見る

Windows :

```
ilfa6502.exe help
```

Linux :

```
./ilfa6502 help
```

7.2 コマンド別ヘルプを見る

利用可能な場合、次のように詳細ヘルプを確認できます。

```
./ilfa6502 help commands
./ilfa6502 help options
./ilfa6502 help project
./ilfa6502 help diagnostics
./ilfa6502 help directives
./ilfa6502 help mml
./ilfa6502 help ppu
```

Windows では、先頭を `ilfa6502.exe` に置き換えます。

```
ilfa6502.exe help commands
```

7.3 テンプレート一覧を見る

```
./ilfa6502 list templates
./ilfa6502 list templates --long
```

Windows の場合 :

```
ilfa6502.exe list templates
ilfa6502.exe list templates --long
```

7.4 SDK 一覧を見る

```
./ilfa6502 list sdk
./ilfa6502 list sdk --long --deps
./ilfa6502 list sdk --tree
```

Windows の場合 :

```
ilfa6502.exe list sdk
ilfa6502.exe list sdk --long --deps
ilfa6502.exe list sdk --tree
```

7.5 テンプレート詳細を見る

```
./ilfa6502 template-info reversi_famicom
./ilfa6502 template-info block_breaker
./ilfa6502 template-info galaxy_shooter
```

Windows の場合：

```
ilfa6502.exe template-info reversi_famicom
ilfa6502.exe template-info block_breaker
ilfa6502.exe template-info galaxy_shooter
```

8. 基本操作手順

8.1 Hello プロジェクトを作る

Windows：

```
ilfa6502.exe new hello1 --target nes-nrom --template hello
ilfa6502.exe build hello1 --listing --map --symbols --warnings
ilfa6502.exe verify-rom hello1\build\hello1.nes
```

Linux：

```
./ilfa6502 new hello1 --target nes-nrom --template hello
./ilfa6502 build hello1 --listing --map --symbols --warnings
./ilfa6502 verify-rom hello1/build/hello1.nes
```

8.2 リバーシ ROM を作る

Windows：

```
ilfa6502.exe new reversi --target nes-nrom --template reversi_famicom
ilfa6502.exe build reversi --listing --map --symbols --warnings
ilfa6502.exe verify-rom reversi\build\reversi.nes
```

Linux：

```
./ilfa6502 new reversi --target nes-nrom --template reversi_famicom
./ilfa6502 build reversi --listing --map --symbols --warnings
./ilfa6502 verify-rom reversi/build/reversi.nes
```

8.3 ブロック崩し ROM を作る

Windows :

```
ilfa6502.exe new breaker --target nes-nrom --template block_breaker
ilfa6502.exe build breaker --listing --map --symbols --warnings
ilfa6502.exe verify-rom breaker\build\breaker.nes
```

Linux :

```
./ilfa6502 new breaker --target nes-nrom --template block_breaker
./ilfa6502 build breaker --listing --map --symbols --warnings
./ilfa6502 verify-rom breaker/build/breaker.nes
```

8.4 シューティング ROM を作る

Windows :

```
ilfa6502.exe new shooter --target nes-nrom --template galaxy_shooter
ilfa6502.exe build shooter --listing --map --symbols --warnings
ilfa6502.exe verify-rom shooter\build\shooter.nes
```

Linux :

```
./ilfa6502 new shooter --target nes-nrom --template galaxy_shooter
./ilfa6502 build shooter --listing --map --symbols --warnings
./ilfa6502 verify-rom shooter/build/shooter.nes
```

9. 生成物の確認

ビルドに成功すると、通常 build ディレクトリ内に成果物が出力されます。

ファイル	内容
.nes	エミュレータで実行する ROM 本体です。
.lst	アセンブル結果のリストファイルです。
.map	メモリ配置やラベル配置の確認用ファイルです。
.sym	シンボル情報ファイルです。

代表的な構成例 :

```
reversi/
  ilfa_project.toml
```

```
main.asm
assets/
build/
    reversi.nes
    reversi.lst
    reversi.map
    reversi.sym
```

ROM ファイルを探すには、次のコマンドを使います。

Windows :

```
dir /s /b *.nes
```

Linux :

```
find . -name "*.nes" -print
```

10. ROM の検査

verify-rom コマンドを使うと、生成された .nes ファイルの外形を確認できます。

Windows :

```
ilfa6502.exe verify-rom reversi\build\reversi.nes
```

Linux :

```
./ilfa6502 verify-rom reversi/build/reversi.nes
```

表示例 :

```
iNES ROM check
file      : reversi/build/reversi.nes
PRG ROM   : 2 x 16KB = 32768 bytes
CHR ROM   : 1 x 8KB = 8192 bytes
mapper    : 0
mirroring: horizontal
size      : 40976 bytes
result    : header size 0K
```

header size 0K は、ROM 形式として外形が正しいことを示します。ただし、ゲーム内容、プログラムの正しさ、実機動作、すべてのエミュレータでの動作を保証するものではありません。

11. エミュレータで実行する

11.1 Windows で実行する例

```
fceux.exe reversi\build\reversi.nes
```

または、FCEUX 等の GUI から ROM を開きます。

File -> Open ROM -> reversi.nes を選択

11.2 Linux で実行する例

```
fceux reversi/build/reversi.nes
```

11.3 run コマンドを使う例

エミュレータにパスが通っている場合は、run コマンドを使用できます。

Windows :

```
ilfa6502.exe run reversi --emulator fceux
```

Linux :

```
./ilfa6502 run reversi --emulator fceux
```

12. build コマンドと asm コマンド

12.1 build コマンド

通常は build コマンドを使用します。build は、プロジェクト設定ファイル ilfa_project.toml を読み込み、必要なソース、インクルードパス、アセット、出力先などをまとめて処理します。

推奨例 :

```
./ilfa6502 build mygame --listing --map --symbols --warnings
```

Windows の場合 :

```
ilfa6502.exe build mygame --listing --map --symbols --warnings
```

12.2 asm コマンド

asm コマンドは、単体の .asm ファイルを直接アセンブルする場合に使用します。

Linux 例 :

```
./ilfa6502 asm examples/hello_nes.asm -o hello.nes -I lib --symbols --listing --map
```

Windows 例：

```
ilfa6502.exe asm examples\hello_nes.asm -o hello.nes -I lib --symbols --listing --map
```

ゲーム制作やテンプレート改造では、原則として build を使用してください。学習用、単体確認用、小規模な試作では asm が便利です。

13. プロジェクト構成

テンプレートから作成したプロジェクトは、おおむね次のような構成になります。

```
mygame/  
  ilfa_project.toml  
  main.asm  
  assets/  
    chr/  
    bg/  
    mml/  
  build/  
    mygame.nes  
    mygame.lst  
    mygame.map  
    mygame.sym
```

ilfa_project.toml は、プロジェクトの設定ファイルです。主にターゲット形式、ソースファイル、出力 ROM 名、インクルードパス、アセット配置、ビルドオプションなどを管理します。

慣れないうちは、テンプレート生成時の設定をむやみに変更せず、まずは main.asm やアセットを変更する形で試すことを推奨します。

14. よく使うビルドオプション

オプション	内容
--listing	.lst リストファイルを出力します。
--map	.map マップファイルを出力します。
--symbols	.sym シンボルファイルを出力します。
--warnings	警告表示を有効にします。
--dry-run	実際にはビルドせず、処理予定を確認します。
--print-plan	ビルド計画を表示します。

推奨ビルド例：

```
./ilfa6502 build mygame --listing --map --symbols --warnings
```

構成だけ確認する例：

```
./ilfa6502 build mygame --dry-run --print-plan
```

15. トラブル対策

15.1 ilfa6502.exe が見つからない

Windows で次のようなエラーが出る場合があります。

```
'ilfa6502.exe' is not recognized...
```

確認事項：

- 現在のフォルダに ilfa6502.exe があるか。
- 配布パッケージを正しく展開したか。
- 実行ファイルのあるフォルダに移動しているか。
- PowerShell では ./ または .\ の指定が必要な場合があります。

例：

```
.\ilfa6502.exe --version
```

15.2 Linux で Permission denied になる

実行権限がありません。次のように実行権限を付与してください。

```
chmod +x ./ilfa6502
./ilfa6502 --version
```

15.3 include file not found が出る

インクルードファイルが見つからない状態です。

確認事項：

- SDK や lib フォルダが存在するか。
- カレントディレクトリが正しいか。
- -I オプションまたはプロジェクト設定のインクルードパスが正しいか。
- 配布パッケージを一部だけコピーしていないか。

15.4 ROM は生成されるが画面が出ない

確認事項：

- 最新の ROM をエミュレータで開いているか。
- .lst や .map に RESET、NMI、IRQ ラベルが存在するか。
- PPU 初期化処理が正しいか。
- VBlank 待機が不足していないか。
- パレットやネームテーブル転送が想定通りか。
- 古い build ディレクトリを削除して再ビルドしても同じか。

15.5 ROM が暴走する

確認事項：

- 割り込みベクタが正しいか。
- RESET、NMI、IRQ の配置が正しいか。
- スタック初期化が行われているか。
- 未初期化 RAM を参照していないか。
- ループが意図せず抜けていないか。
- .map でコード配置が想定通りか。

16. シェアウェア方式での提供

本ソフトウェアは、無償の完全フリーソフトではなく、シェアウェア方式で提供されます。

16.1 登録料金

継続利用、実用利用、成果物公開、業務利用、商用利用、配布用 ROM 制作などを行う場合は、原則としてシェアウェア登録が必要です。

登録料金：

5,000 円（消費税別）

消費税は別途加算されます。銀行振込等の支払い方法を用いる場合、振込手数料その他の送金手数料は利用者負担とします。

16.2 支払方法

支払先、振込先、連絡先、登録方法は、配布者が別途指定する案内に従ってください。

支払いの際に発生する次の費用は、利用者の負担とします。

- 銀行振込手数料
- 送金手数料
- 決済手数料
- 為替手数料

- その他、支払いに付随して発生する費用

16.3 無償利用できる範囲

次の目的に限り、無償で利用できます。

- 評価目的での動作確認
- 学習目的での利用
- 6502 アセンブリ、NES 構造、ROM 生成手順の理解
- サンプルテンプレートの確認
- 個人の練習用プロジェクトでの試用
- 公開や配布を伴わない範囲での実験

学習目的であっても、継続的な実用利用、成果物の公開・配布、業務利用、商用利用、教材としての組織的配布などを行う場合は、別途登録または許諾が必要となる場合があります。

16.4 登録によって得られるもの

シェアウェア登録は、本ソフトウェアを継続利用するための利用登録です。登録料金の支払いは、保守契約、技術サポート契約、更新保証、個別対応契約、成果物品質保証を意味しません。

登録によって、少なくとも次の事項は保証されません。

- 個別質問への回答
- 不具合修正
- 追加機能の実装
- 利用者環境での動作調査
- リモート設定や導入代行
- 将来版への無償アップデート
- 登録版の永久的な再提供
- 生成 ROM の品質保証
- 実機、互換機、エミュレータでの動作保証

17. サポート方針

本ソフトウェアについて、開発者および配布者は、サポート提供の義務を負いません。

問い合わせ、不具合報告、要望、改善提案を受け付ける場合がありますが、それらへの回答、調査、修正、実装、反映、返信期限、継続対応は保証されません。

特に、次の対応について義務を負いません。

- 利用者の PC 環境の調査
- OS、セキュリティソフト、エミュレータ、パス設定等に関する個別支援

- ソースコードや ROM のデバッグ代行
- 利用者制作物の完成支援
- 生成 ROM の品質検査
- 実機や互換機での検証
- 旧版の再配布
- 将来の仕様変更への追従
- 他アセンブラ形式からの移植支援
- 商用制作物に対する責任分担

開発者が任意に支援を行った場合でも、それは義務的・継続的なサポート契約の成立を意味しません。

18. 利用上の制限

ILFA6502 は、現時点で次の制限を含みます。

1. すべての NES マッパーに対応するものではありません。主に NROM / Mapper 0 系の小規模 ROM を想定しています。
2. 実機動作を保証するものではありません。エミュレータで動作しても、実機や互換機で同一動作するとは限りません。
3. すべての 6502 アセンブラ方言との互換性を保証しません。他のアセンブラ用ソースをそのまま変換できるとは限りません。
4. 生成 ROM の内容の正当性は保証されません。文法上ビルドに成功しても、ゲームロジックや画面表示が正しいとは限りません。
5. すべての環境での動作は保証されません。OS、権限、セキュリティソフト、ファイルパス、文字コード等により動作しない場合があります。
6. 将来の継続開発、更新、修正、サポートは保証されません。本ソフトウェアは、提供時点の状態で利用するものとします。
7. 配布者の許諾なく、実行ファイル、付属ファイル、資料、テンプレート、SDK を改変して再配布してはいけません。
8. 本ソフトウェアを用いて作成した成果物の内容、権利確認、公開、配布、販売、トラブル対応は利用者自身の責任です。

19. 免責事項

本ソフトウェアは、現状のまま提供されます。

開発者および配布者は、本ソフトウェアについて、明示または黙示を問わず、次の事項を保証しません。

- 特定目的への適合性
- 商品性

- 正確性
- 完全性
- 継続的な利用可能性
- 不具合が存在しないこと
- 将来にわたり更新・修正されること
- 利用者の環境で正常に動作すること
- 生成物が実機、互換機、または各種エミュレータで正常に動作すること
- 支払い後にサポート、更新、修正、個別対応が提供されること

本ソフトウェアの利用、改造、生成物の実行、生成物の公開・配布、またはそれらに関連して発生したいかなる損害についても、開発者および配布者は責任を負いません。

対象となる損害には、次のものを含みますが、これらに限定されません。

- データ消失
- ファイル破損
- システム障害
- 開発成果物の喪失
- 業務上の損失
- 利益損失
- 第三者との紛争
- 知的財産権に関する問題
- 生成 ROM の配布に関する問題
- 利用者の環境で発生した不具合
- 登録料金、振込手数料、関連費用に関する損失

本ソフトウェアの使用は、すべて利用者自身の判断と責任において行ってください。

20. 自己責任について

利用者は、本ソフトウェアを使用する前に、次の事項を理解したものとします。

- 本ソフトウェアは開発支援ツールであり、完成品の品質を保証するものではありません。
- ソースコード、画像、音楽、効果音、キャラクター、ゲーム内容等の権利確認は利用者の責任です。
- 生成された ROM を公開・配布・販売する場合、その内容に関する責任は利用者が負います。
- 他者の著作物、商標、ゲームデータ、画像、音声、プログラム等を無断で使用してはいけません。
- 本ソフトウェアを使用して作成した成果物について、開発者は審査、保証、監修を行いません。
- 問題が発生した場合、利用者自身がバックアップ、検証、修正、復旧を行う必要があります。

重要な開発ファイルは、必ず事前にバックアップしてください。

21. 知的財産・商標について

本ソフトウェアは、ファミコン / NES 互換形式の学習・評価・研究・個人制作を目的とする開発支援ツールです。

本ソフトウェアは、任天堂株式会社その他の権利者によって公認、保証、承認、支援されたものではありません。

「ファミコン」「NES」等の名称は、対象とする技術形式を説明するために用いています。各名称、商標、製品名は、それぞれの権利者に帰属します。

利用者は、生成物の公開・配布・販売にあたり、著作権、商標権、その他の権利を侵害しないよう注意してください。

22. 推奨される安全な作業手順

初めて使用する場合は、次の順序で作業してください。

Windows :

```
ilfa6502.exe --version
ilfa6502.exe doctor
ilfa6502.exe list templates --long
ilfa6502.exe new hello1 --target nes-nrom --template hello
ilfa6502.exe build hello1 --listing --map --symbols --warnings
ilfa6502.exe verify-rom hello1\build\hello1.nes
fceux.exe hello1\build\hello1.nes
```

Linux :

```
./ilfa6502 --version
./ilfa6502 doctor
./ilfa6502 list templates --long
./ilfa6502 new hello1 --target nes-nrom --template hello
./ilfa6502 build hello1 --listing --map --symbols --warnings
./ilfa6502 verify-rom hello1/build/hello1.nes
fceux hello1/build/hello1.nes
```

最初はhelloテンプレートで確認し、次に reversi_famicom、block_breaker、galaxy_shooterなどを試すことを推奨します。

23. 配布前チェックリスト

開発者または配布者がパッケージを配布する前に、次を確認してください。

- `--version` が正しいバージョンを表示する。
- `doctor` が正常終了する。
- `list templates --long` がテンプレート一覧を表示する。
- 代表テンプレートから新規プロジェクトを作成できる。
- `build` で `.nes` が生成される。
- `verify-rom` で ROM 外形が確認できる。
- FCEUX 等のエミュレータで代表 ROM を起動確認できる。
- Windows 版と Linux 版で基本操作が可能である。
- README、ライセンス、免責文書が同梱されている。
- シェアウェア登録条件、支払い条件、サポート方針が明記されている。
- 不要な開発途中ファイル、個人情報、秘密情報が混入していない。
- サンプル素材に権利上の問題がない。

24. 代表的な作業例

24.1 Windows でリバーシ ROM を作る

```
cd /d E:\ILFA6502
ilfa6502.exe --version
ilfa6502.exe doctor
ilfa6502.exe new reversi --target nes-nrom --template reversi_famicom
ilfa6502.exe build reversi --listing --map --symbols --warnings
dir /s /b reversi\*.nes
ilfa6502.exe verify-rom reversi\build\reversi.nes
fceux.exe reversi\build\reversi.nes
```

24.2 Linux でリバーシ ROM を作る

```
cd ~/ILFA6502
chmod +x ./ilfa6502
./ilfa6502 --version
./ilfa6502 doctor
./ilfa6502 new reversi --target nes-nrom --template reversi_famicom
./ilfa6502 build reversi --listing --map --symbols --warnings
find reversi -name "*.nes" -print
./ilfa6502 verify-rom reversi/build/reversi.nes
```

fceux reversi/build/reversi.nes

25. おわりに

ILFA6502 は、ファミコン / NES 向けの自作 ROM 開発を、小さく、分かりやすく、再現しやすい形で行うための開発支援ツールです。

本ソフトウェアは、完成された商用級ツールチェーンではありません。しかし、6502 アセンブリ、NES の画面表示、パッド入力、サウンド、ROM 構造を学び、自分の手で小さなゲームを動かすための教材・研究用環境として活用できます。

利用者は、本書の手順、利用条件、シェアウェア登録条件、サポート方針、免責事項を理解したうえで、自己責任により本ソフトウェアを使用してください。

開発者および配布者は、本ソフトウェアの将来の更新、保守、修正、個別環境での動作、生成物の品質、利用者へのサポートについて保証しません。本ソフトウェアは、提供時点の状態のまま利用するものとします。